



はしご車からの眺め



はしご車試乗体験



林野火災の発生



災害用伝言ダイヤル体験



障害物除去



AED体験



防災ヘリによる散水



協力団体による啓発活動



炊き出し配布



# 地域防災訓練 頼るべきは 地域の力！

小型消火器による初期消火

令和5年度地域防災訓練が11月12日、旧第三中学校校庭で行われ、約300人が参加しました。いつ発生するか分からない災害に備え、日ごろから防災意識を高め、もしものときに備えましょう。



安心安全メールの周知



避難所に到着した住民の皆さん



秋畑消防援助隊による初期消火

■想定  
台風による影響が残る中、午前9時ごろ県南部を震源とする震度6の直下型地震が発生。土砂崩れや住宅の倒壊、道路が寸断し一部の集落は孤立、林野火災も発生した想定です。

■内容  
地域住民は非常用持ち出し袋を手に避難を開始し、民生・児童委員は要支援者の避難支援を行いました。また、自主組織の秋畑消防援助隊による消火栓を使用した消火活動、住民による小型消火器を使用した初期消火を行い、災害時に冷静な判断ができるよう行動を確認しました。

林野火災では、水不足のため建設業協会・建設業組合が給水車を使い防火水槽へ水を補給。その防火水槽を使用し消防団が消火活動を行い、県防災ヘリコプターによる散水も実施し連携が図られました。

会場内の協力団体のブースでは、災害用伝言ダイヤルなどの各種体験や防災グッズの啓発が行われ、日赤奉仕団・社会福祉協議会、陸上自衛隊第12施設隊による炊き出し配布も実施されました。